

# えりも高校進路指導部通信

## 『羅針盤』

北海道えりも高等学校

進路指導部 第5号

発行：令和2年11月27日

文責：山上 智史

### 進路決定した生徒から後輩へのアドバイス

#### 【質問事項】

- ①その学校を選んだ理由
- ②面接練習で意識したこと
- ③本番の試験はどうだったか
- ④入社後、入学後の抱負は
- ⑤後輩へのアドバイス

#### <専門学校編>

##### 大原簿記情報専門学校 会計士チャレンジコース 合格

- ①専門学校の方が集中的に資格の勉強ができると思いました。そして、大原にした理由は、「本気になったら大原」とあるように、本気で将来に向けての基礎的な勉強から応用的なことまで学べると思ったからです。
- ②③書類選考のみの試験。
- ④まずは、会計士になるために必要な知識から応用的な知識を学ぶ。そして、思考力や判断力を培い、それを発信できるコミュニケーション能力を身につけて、公認会計士になる。
- ⑤就職でも進学でもやりたいことを見つけて、何が自分に必要なのかしっかり考えてみてください。あとは、選択科目を選ぶ際は、先生に決めてもらうのではなく、自分で選んでください。

##### 北海道ハイテクノロジー専門学校 救急救命士科 内定

- ①私が北海道ハイテクノロジー専門学校を選んだ理由は、そこでしか学べない技術があったことと、将来について考えやすい環境です。卒業生が学校での教育に関わってくれることで、自分がこれからの3年間でどうなるのかや、何をすべきなのかを常に感じ、努力し続けられると思ったからです。
- ②集団討論だったので、本番を意識して練習が始まる前に話しやすい雰囲気を作ることを意識していました。また、どのような展開にも対応できるように常に新しいことにチャレンジしていました。
- ③本番の試験では練習していたように話しやすい雰囲気を作ることができて、友達にもなることができたので、スムーズに課題をクリアできたとし、自分の長所をアピールすることができました。
- ④入学後は、0から1を目標にして学習面では基礎を意識し、体力面と精神面でも求められることがあると思うので、高校生活で培ってきたことを生かして3年間毎日挑戦と努力を続けたいと思います。
- ⑤出来ないことを毎日見つけて、すぐに挑戦することが大切です。どんな人にも必ず課題はあります。自分の進路に必要なくてもそこで努力できる人が成功する人だと思うので、毎日少しずつ努力してください。

##### 札幌医療秘書福祉専門学校 医療秘書科 合格

- ①医療事務の基礎から応用を学ぶことはもちろん、心理学やビジネスマナーなどの授業を通して、患者さんとのコミュニケーションの取り方や、社会人スキルも共に身につけられるところに魅力を感じたから。
- ②面接官から目を離さないことと、笑顔で元気よく話すこと。
- ③緊張はあまりせず、自信を持って練習の成果を発揮できた。
- ④様々な検定に積極的に挑戦し、最終的には医療事務検定1級を取得する。また、オンラインオープンキャンパススタッフとして、学校のために力を尽くしていきたい。
- ⑤面接で話すことをノートにまとめ、先生方に何度も添削してもらうこと。積極的に先生方に面接練習をお願いする。なるべく、毎日違う先生にお願いすると良い。

##### 札幌こども専門学校 こども総合学科 合格

- ①オープンキャンパスに参加して、学校の雰囲気がとても温かく、自分もそのような環境で学びたいと強く思った。自分のペースとレベルに合わせて、学べることがいいと思った。
- ②自信を持って大きな声で話すこと。
- ③自分をしっかりアピールすることができた。
- ④1つでも多くのことを身につけられるようにしたい。
- ⑤質問される内容をノートにまとめて、先生に確認してもらう。面接練習は、いろいろな先生とたくさん練習する。(自分はたくさん練習して、自信がついた。)

<p><b>北海道介護福祉学校 介護福祉学科 合格</b></p> <p>①現場経験豊富な講師の方々がたくさんいて、専門知識はもちろん、実習が他の学校に比べて多く、実践的な力が身につけられると思ったからです。道内唯一の公立の学校だったので、学費の面でも負担を最小限にして学べると思ったからです。</p> <p>②聞かれた質問に対して、しっかり相手の目を見て話すように意識していた。</p> <p>③面接のときは緊張したけど、昼休みや放課後にたくさん練習したおかげで、自分の伝えたいことを言うことができた。</p> <p>④入学後は、勉強と規則正しい生活を送るように意識していこうと思っています。</p> <p>⑤高校生活で頑張ったことは、資格取得です。面接の練習はたくさんした方がいいと思います。</p>	<p><b>北海道情報専門学校 システムエンジニア科 合格</b></p> <p>①システムエンジニアやA Iのことを学べて、資格取得率がとても高いから。</p> <p>②1つだけ答えるのではなくて、プラスαを考えて次話す。姿勢、声の大きさ、たくさんやる。</p> <p>③練習通りできた。面接練習をたくさんやっていたので、楽にできた。</p> <p>④資格取得のために頑張る。</p> <p>⑤面接練習は、たくさんやった方がいいです。やればやるほど、自信がついてきてしっかりと答えられるようになります。いろいろな人に面接練習を頼むといろいろな改善点が見つかります。</p>
<p><b>北海道情報専門学校 システムエンジニア科 合格</b></p> <p>①私の将来を考えた時に、北海道情報専門学校が一番良いと思いました。資格の取得率が高いことと、資格を取得する際の勉強が充実していることです。専門学校の先生が、ITの会社で働いている経験を生かして教えてくれる点です。</p> <p>②③なし</p> <p>④入学後は、毎日勉強に励み、より多くの資格を取りたいです。</p> <p>⑤毎日勉強すること。10分でもいいから勉強すること。習慣化すること。</p>	<p><b>光塩学園調理製菓専門学校 調理科 合格</b></p> <p>①設備が整っていて、TVなどで活躍している講師の方々に直接教わることができるから。</p> <p>②目を見て話す。言葉が詰まらないようにする。</p> <p>③1：1の面接。</p> <p>④1年しかないので、できることをすべて取り組む。</p> <p>⑤何回も面接練習をするべき。同じ先生ではなく、違う先生とも面接練習をし、その先生からもらったアドバイスを次に生かす。</p>
<p><b>経専北海道保育専門学校 保育士コース</b></p> <p>①高校1年生の時、進学相談会で経専保育を見つけ、そこに話を聞きに行くと、保育について専門的に学べることを知りつつ、経専保育では、どこの学校よりもピアノを専門的に学べると思い、自分に合っていると思ったからです。</p> <p>②③なし</p> <p>④保育士として、学校では保育にまつわることを専門的に学べるので、基礎からしっかりと学びたいと思います。</p> <p>⑤高校生活で頑張ったことは、仲間を大切にすることです。私は中学校の時、とてもおとなしい子でした。将来的にこれではだめだと思い、高校ではたくさんの人と自分から積極的に会話を楽しみつつ、仲間を大切にしてきました。今のうち（高校にいるうち）にたくさんの人と会話し、その子を大切にしたいと思っています。</p>	<p><b>北海道製菓専門学校 スイーツ専科 合格</b></p> <p>①自分のやりたいことが一番できそうだったのが、この学校だった</p> <p>②③なし</p> <p>④いろんなことに挑戦する。</p> <p>⑤それなりに勉強しておいた方がいい。</p>

※ほぼ原文のまま

**1年生は再来年、2年生は来年、あっという間に時間が過ぎて行ってしまいます。先輩方の経験談を参考にして、進路活動に役立てよう！！**

**次回は、就職編です！**